

札幌市障がい児フオスタリング事業に係る公募型企画競争実施委員会  
会議録

1 実施委員会概要

(1) 時間

令和4年3月11日(金)13時30分～16時15分

(2) 場所

札幌市児童福祉総合センター2階 大会議室

(3) 実施委員会

区分	団体・役職	氏名
委員長	児童相談所担当局長事務取扱 (札幌市児童相談所長)(契約担当部長等)	山本 健晴
委員	札幌大谷大学短期大学部講師 (外部委員)	今西 良輔
	札幌市里親会事務局長 (外部委員)	西野 恭一
	札幌市児童相談所地域連携課長 (契約担当課課長等、企画競争執行者)	山田 剛
	札幌市児童相談所地域連携課管理係長 (契約担当課係長等)	町田 達哉
	札幌市児童相談所家庭支援課長 (役務発注課課長等)	藤崎 賢治
	札幌市児童相談所家庭支援課地域支援係長 (役務発注課係長等)	石井 和朗

(4) 選定方法

各事業の参加者が1者のため、最低基準点(委員の総合得点の6割)を超えた場合に限り、それぞれの優先交渉団体とする。

## (5) 配布資料

- ア 「札幌市障がい児フオスタリング事業」公募型企画競争提案説明書
- イ 採点表
- ウ 企画提案書、活動実績、経歴書、参考見積書

## 2 議事録(概要)

- ・事務局より、配布資料にそって本委員会の概要について説明。
- ・「採点表」について、評価基準、配点、審査のポイントを説明。委員の承認を得た。
- ・社会福祉法人麦の子会のヒアリング(準備5分、説明20分、質疑10分、採点5分)を実施。
- ・ヒアリング終了後、各選定委員の評価表を回収。各法人の採点結果を委員に報告。
- ・採点の結果、最低基準点(委員の総合得点の6割)を超えたことから、各法人をそれぞれの事業の優先交渉団体とすることについて、実施委員会の承認を得た。
- ・選定後の契約等に関する詳細な打合せは、札幌市子ども未来局児童相談所に一任された。

## 3 選定業者

社会福祉法人麦の子会

## 4 採点結果

別紙のとおり

評価項目	評価基準	係数	評価点 上限	麦の子 会
① 事業者 の体制	過去の実績や組織体制などから、里親制度や障がい児の里親支援業務に対し理解があり、人材確保も含め適切な業務遂行能力が認められるか。	3	15	96
	市や関係機関との十分な連携がとれる体制となっているか。	1	5	32
	仕様書に沿って必要な経費が適切に積算されているか。	1	5	26
② 事業実 施につい て	里親リクルート事業について、障がい児の受託を希望する里親登録者の確保に向けて、効果的な取組や創意工夫がなされているか。	4	20	112
	里親研修事業について、それぞれの研修の趣旨・目的を理解し、質の高い里親養育を実現していくための創意工夫がなされているか。	4	20	116
	里親委託推進等事業について、里親委託のマッチングに向けた効果的な取組や創意工夫がなされているか。	3	15	78
	訪問等支援事業について、里親養育の安定に向けた効果的な取組や創意工夫がなされているか。	3	15	87
	事業の実施に当たっては計画的で適切なスケジュール構成となっているか。	1	5	25
合 計			100	572

※委員 7 名の総合得点